

広島国際大学チャレンジプロジェクト

「ひろしま未来の育MENプロジェクト」が未来のパパママ講座を開催！



2012年に発足した「ひろしま未来の育MENプロジェクト」は、子育てに関する既存の社会の文化や価値観に触れていない大学生のうちから、男女共同参画や子育てについての考えを身につけ、自らの力で未来の育MENを目指して、地域・社会に発信しているプロジェクトです。

これまでも『育児に関わる男性＝育MEN』を写真で紹介する写真館やキャラ弁教室など、様々な企画をとおして、啓蒙活動を行ってきました。

7月5日(土)には、広市民センターにて、呉市・呉市すこやか子育て協会と共同で、「未来のパパママ講座」を開催しました。このイベントは、本学学生を対象に、ワークライフバランスを視野に入れた人生設計を、大学生の頃から考えることの重要性を伝え、家庭を持ち、出産・子育てをするとはどういうことなのかについて、

- 考えるきっかけを与えるとともに、具体的なビジョンを持つ手助けになれば、という目的で開催されたものです。会場には26名の学生が集まり、結婚・子育てについて、講座や実際に子育てしている親子とのふれあい、学生同士の意見交換を通じ、理解を深めました。
- リーダーの井手上千春さん(看護学科3年)は、「今回の講座を受講して、学生のうちに自分の未来について考える時間があるだけで、今の自分の生き方も変わっていくのだと学びました。多くの学生が、結婚、子育て、さらには自身の人生について考えを深め、学びを生かした生活を送ってくれると嬉しいです」と話していました。
- 今後も様々な取組みを実施していく予定です。



夕涼み会を開催！



7月18日(金)、広島キャンパスにて「夕涼み会」を開催しました。この企画は、医療経営学部の学生が地域と交流し、多くの地域の方に広島キャンパスを知ってもらうことを目的として、毎年開催している企画で、今年で3回目となります。

当日は、子どもから大人まで約350名の地域の方が、スーパーボール投げやヨーヨー釣り、射的、バルーンアート、綿菓子、かき氷などで楽しみました。今年は、新しいイベントとして、氷柱宝さがしとうちわデコレーションを実施し、多くの子どもの笑顔を見ることができました。大人の方も童心に返って楽しんで良かったとおっしゃっており、良かったです。今回ご支援いただいた幟町小学校やPTAなど地域の方々に感謝し、引き続き地域の方々とともに広島を盛り上げていきたいと思ひます。



学生寮初のイベント「素麺大会」を開催！

学生寮初のイベントである「素麺大会」を8月5日(火)に開催しました。イベント開催にあたり、学生が教職員と共同して素麺を流すフメートル程度の竹台を作成し、事前に買い出しを行い、食材を相談しながら、準備をしてきました。しかし

当日は、あいにくの雨で素麺流しができなかつたため、急遽場所を変更し、2号館8階で「素麺大会」を開催し、約120人が参加しました。参加者から「みんなで集まって食べると楽しい。素麺を流したかった。」「冬も何かイベントをしてほしい。」といった声があがっていました。

今後も、学生寮の活性化に繋がるイベントと一緒に企画・運営してくれる方、こんなイベントをしてほしいという要望を募集中です。興味のある方は学生課までお越しください。



幟町学区子ども会主催「幟へきん祭」に医療経営学部の学生が協力しました！

8月23日(土)、中区にある幟町小学校で子ども会主催の「幟へきん祭」が開催され、医療経営学部の学生は、事前の打ち合わせから参加し、準備、模擬店の出店、片付けなどに関わり、地域の方と一緒に祭りを盛り上げました。

今年は、祭りの直前に広島市に大雨の被害があり、開催も危ぶまれましたが、人が集まる機会に多くの募金を集め、被災地への支援にすることにし、開催することになりました。当日販売したかき氷は、暑さのおかげもあり、大盛況でした。また、熱中症対策として、子どもに予防チラムと塩飴を配るなど、大忙しでした。

なお、売り上げはすべて子ども会に寄付し、地域の活動に役立てていただきます。

